

帰国報告

～大韓民国・ソウル日本人学校～

前ソウル日本人学校 教諭

旭川市立神居東小学校 教諭 川村 貴弘

1 はじめに

平成19年度から21年度までの3年間、在外教育施設派遣教員として大韓民国・ソウル日本人学校に勤務し、たくさんの貴重な体験をすることができた。歴史的にも日本と関わりが深く、「近くて遠い国」と言われていた韓国であるが、今は日本から韓国へ、韓国から日本へと観光で訪れる人も多くなり日韓の距離も随分と近くなった。この3年間を通して、出会った多くの人々との触れ合いは、何物にもかえがたいものである。

今回は、これらの貴重な経験を現地の様子やソウル日本人学校に視点を当てて紹介したいと思う。

2 現地の様子

(1) 大韓民国・ソウル

韓国は、今や多くの人々が訪れマスコミでも報道されることが多い。日本のすぐ西に位置し、同じ東アジアに属する国(右上)である。公式名称は、大韓民国(略称を韓国、大韓)。首都のソウルは、全人口4,900万人(2009年10月現在)のうち1/4強の人たちが住む大都市である。その他のデータは、以下の通りである。



国旗～太極旗(右中)、国歌～愛国歌、国花～無窮花(ムクゲ:右下)、言語は韓国語(ハングル)、貨幣単位～ウォン、人種～韓民族、政治体制～民主共和制、宗教～仏教徒27%、キリスト教24%、その他儒教徒、天道教



1988年に開催されたソウルオリンピック以後、目を見張るような工業化が進められ、日本に追い付け追い越せの勢いである。多少のことは気にしない気質、エネルギーな人たちが住む国である。治安については、比較的良好である。



(2) 日本とのかかわり

遠い昔から歴史的に結び付きの深い韓国であるが、今年の夏、第2次世界大戦中に当時の日本政府(日帝時代)が行った韓国の植民地支配(36年間)の始まりとなった韓国併合条約発行から100年という節目の年を迎えた。戦後もこの大きな2国間の傷の修復に時間を要したことは言うまでもないが、1965年には日韓基本条約が締結され国交が回復、その後日韓両国の首脳会議も定期的に行われるようになった。文化交流も盛んになり、2002年にはワールドカップが日本と共催された。さらに2005年には、日韓友情年として文化、スポーツ、芸術等さまざまな交流行事が行われ、今日に至っている。

一方、現在も教科書問題、竹島(独島)領有問題や従軍慰安婦問題など、2国間においていくつかの問題を抱えているが、日本文化開放、近年の韓流ブーム、観光客の増加、日韓友情年を期に始まった日韓交流などで対日感情は好転してきている。

各種団体のデモや軍事的非常事態への訓練日(民防:ミンバン)などが年に何回かあったが、日常生活や学校の教育活動において問題になることはなかった。それでも歴史的な背景から反日感情をもつ人

もいるので、韓国に住む日本人として節度ある行動を心がけ生活をする必要がある。

(3) 韓国の文化

古代朝鮮と三韓・三国時代を経て、統一新羅時代からさらに高麗時代にかけて、明らかに近隣の日本や中国と違う独自の文化を培ってきた。衣、食、住などの日常生活だけでなく詩歌と絵画・彫刻をはじめ音楽や舞踊などの芸術分野においても日本・中国とは違うユニークさを示している。

最近ではテレビ番組等でも韓国文化がよく紹介されているが、チャング（太鼓）や韓国刺繍、韓国料理、テコンドー、韓国語としておなじみのハングル語などもその一つである。

宗教については、先の国に関する情報の中でも触れているが、仏教徒、キリスト教の人が多い中でもやはり儒教の教えは現在の社会でも生き続けている。日本と同様に、儒教の教えが若者の世代で薄れつつあるという時代の流れがあるそうだが、私の見る限り、バスや地下鉄の中で若者が年長者に席を譲る姿も多く見ることができた。年長者を敬う、先祖を大切にする、家族を大切にするなど学ぶべきところも多い。

衣については、昔は韓服を着ていたが今は日本と何ら変わらない。伝統的な服としてチマチョゴリ（女性用）などの韓服は、結婚式やチュソク（秋休み）・ソルラル（旧正月）などで着られるだけで普段はあまり着ないようである。

食については、後でも紹介するがもちろん韓国料理である。はじめはコチュ（唐辛子）の辛さに泣かされたが徐々に体は慣らされていき、その辛さに何とも言えないおいしさを感じられるようになった。とにかく飲食店が多いのに驚かされた。各お店でおなじみの焼き肉をはじめ、庶民の料理や韓定食などいろいろな韓国料理を味わうことができた。時折恋しくなる日本食も日式（日本料理を出す飲食店）の飲食店で簡単に食べることができる。食材も、日本とほぼ同じであり、日本食のブームにより日本食材も年々増える傾向にあることから、簡単に手に入れることができた。お米、そして味噌汁。韓国ではテンジャンチゲ（煮込み味噌汁？）であるが、韓国の食材を元気の源として美味しく頂くことができた。

住居については、東京都の2/7の面積に1200万人の人口を擁するソウル市のため、1戸建ての住宅はごく一部でアパートが林立している。近年はアパートの高層化が進み、20階建て以上のアパートが市内のあちらこちらに建設されている。そのアパートは、台所、リビング、バスルーム、そして部屋が2~4室、ベランダが一般的。月額家賃は160万~240万W（約16万~24万円）程度である。アパートごとに警備員が24時間常駐している。

3 ソウル日本人学校について

(1) 学校の概要

本校は、1972年5月8日、日本人会（現SJC：ソウルジャパンクラブ）によって設立され開校した。当初は、龍山区漢南洞のビルの一角を間借りして教育が行われていたが、1980年現在地に校地を取得して校舎が建設され現在に至っている。今年9月末には新校舎（世界No.1の日本人学校）へ移転し、10月に開校式を迎えた。

韓国内においては、当時の文教部（現在の教育科学技術部）より『私立各種学校』として認可され、日本政府からは、文部科学省より「小学校・中学校の課程と同等の課程を有する在外教育施設」として認可されている。ソウル日本人学校の教育課程は、文部科学省から示されている学習指導要領にほぼ準拠しつつも韓国語や英会話の時間、現地理解教育など在外教育施設ならではの特色ある教育活動を取り入れている。幼稚部、小学部、中学部の3つの学部からなり、385名（H22.4.13現在）の子ども達が学んでいる。通学方法は、園児、児童、生徒の約70%がスクールバスを利用し、その他は、保

護者の送迎または市内バスや地下鉄を利用している。教職員は、政府派遣教員 20名と国際交流ディレクター 1名、学校運営委員会が採用した現地採用教職員とで 46名からなる。学校運営の経費については、保護者からの入学金・授業料等と日本からの援助、SJC による支援で賄っている。韓国政府から私立各種学校としての認可を受けているが、経済的な支援はない。また、教材に関しては、財団法人海外子女教育振興財団からの援助を受けている。

(校舎の変遷)



開校当時 1972 年
児童数：26 名でスタート



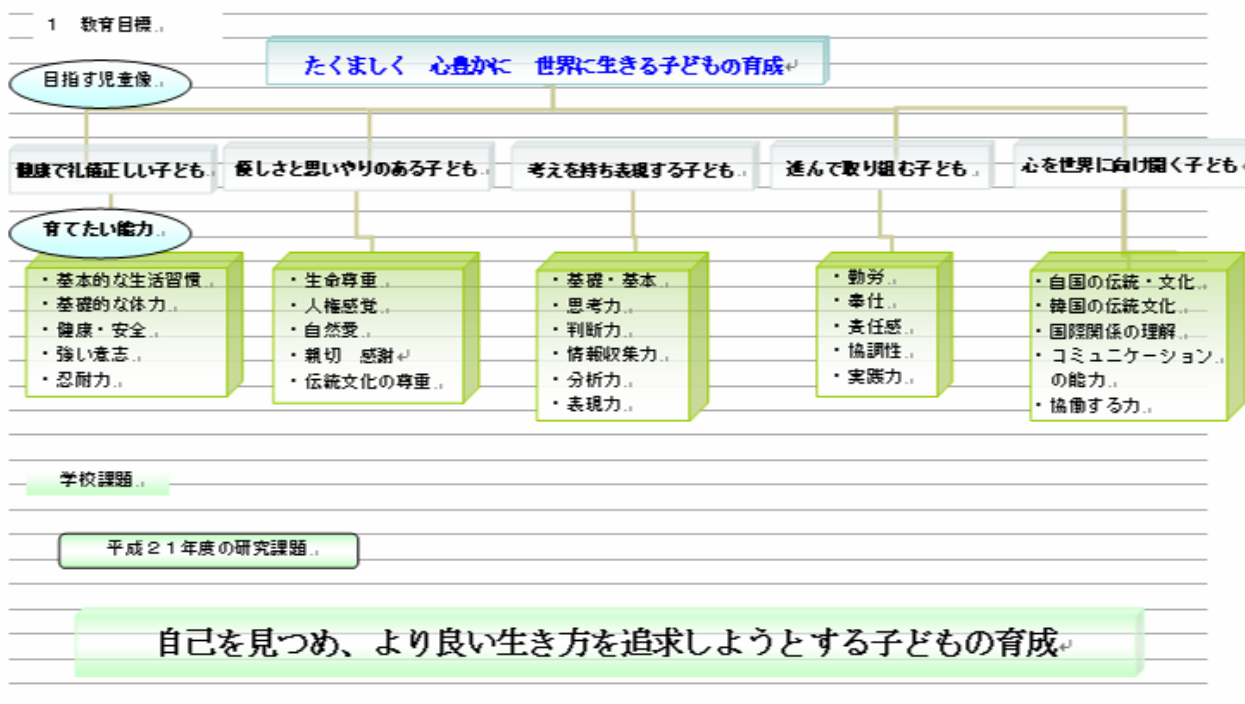
現校舎 1980～2010 年
1989年の478名をピークに減少傾向にある



新校舎 2010 年 9 月～
2010 年度 385 名 (4 月現在)

(2) ソウル日本人学校の教育

① 教育目標



5つの学校像

- 1 元気で明るくさわやかな学校
- 2 活気と希望に満ちた学校
- 3 美しく豊かな環境と潤いのある学校
- 4 衛生的で安全な学校
- 5 夢をもち世界に向けて心を開く学校

5つの教師像

- 1 子どもと共に学び共に歩む教師
- 2 情熱と責任をもち共に励む教師
- 3 家庭、地域社会と手をつなぐ教師
- 4 社会の変化に気付き対応できる教師
- 5 世界に目を向け強く生きる教師

②特色ある教育活動

- ・現地採用教員による韓国語の学習（小学1年生～中学3年生まで週1時間：レベルに合わせて2クラスから3クラスに分けて少人数で学習を行う。）



- ・現地採用教員による英会話の学習（小学1・2年生／講師・教員のTT体制、小学3・4年生／講師2名、小学5・6年生／英語科と講師の3名）



③危機管理について

- ・北朝鮮とは停戦状態。
- ・2004年1月29日、日本人学校前で通学バスから降りた幼稚園児2人が待ち伏せしていた現地の男に襲われ、うち一人が斧で頭を殴られる事故が起きた。



最悪を想定し慎重に
素早く誠意をもって
組織的に対応する

正門入り口の様子



朝の通学時間帯は3名、帰りは2名、夜間は1名の警備員が常駐。また、訪問者もここでチェックを受けてから校内へ入るシステムになっていた。学校の周囲全体が網の塀で囲まれていて、外部からの侵入はできないようになっていた。

- ・日本大使館領事部の方を講師に招き、職員の安全研修（国内の情勢並びに不審者対応について）を毎年行っていた。

④日課時程表

平成21年度時程表					
					小学部
	月	火	水	木	金
朝の会	8:20-8:30 (10分)				
1校時	8:35	8:35	8:35	8:35	8:35
	9:25	9:25	9:25	9:25	9:25
2校時	9:35	9:35	9:35	9:35	9:35
	10:25	10:25	10:25	10:25	10:25
中休み	10:25~45 (20分)				
2校時	10:45	10:45	10:45	10:45	10:45
	11:35	11:35	11:35	11:35	11:35
4校時	11:45	11:45	11:45	11:45	11:45
	12:35	12:35	12:35	12:35	12:35
昼食	12:40~13:00 (20分)				
昼休み	13:00~13:20 (20分)				
清掃	13:20~13:30 (10分)				
2校時	13:40	13:40	13:40	13:40	13:40
	14:30	14:30	14:30	14:30	14:30
帰りの会	14:30-14:40	14:30-14:40	14:30-14:40	14:30-14:40	14:30-14:40
2校時	クラブ・委員会	14:40	14:40	14:40	14:40
	15:00	15:30	15:30	15:30	15:30
帰りの会	~	15:30-15:40	15:30-15:40	15:30-15:40	15:30-15:40
	16:00				
下校バス					
14:50	幼~小2	幼~小2	幼~小1	幼~小2	幼~小2
16:20		小2~小5	小2~中2	小2~小5	小4~中2
16:40	小4~中2			中学	
17:00		中学(1月~3月)			
17:30		中学(4月~10月)			

平成21年度時程表					
					中学部
	月	火	水	木	金
朝の会	8:20-8:30 (10分)				
1校時	8:35	8:35	8:35	8:35	8:35
	9:25	9:25	9:25	9:25	9:25
2校時	9:35	9:35	9:35	9:35	9:35
	10:25	10:25	10:25	10:25	10:25
中休み	10:25~45 (20分)				
2校時	10:45	10:45	10:45	10:45	10:45
	11:35	11:35	11:35	11:35	11:35
4校時	11:45	11:45	11:45	11:45	11:45
	12:35	12:35	12:35	12:35	12:35
昼食	12:40~13:00 (20分)				
昼休み	13:00~13:20 (20分)				
清掃	13:20~13:30 (10分)				
2校時	13:40	13:40	13:40	13:40	13:40
	14:30	14:30	14:30	14:30	14:30
2校時	14:40	14:40	14:40	14:40	14:40
	15:30	15:30	15:30	15:30	15:30
7校時	15:40	15:40	ゆうゆう	15:40	ゆうゆう
	15:45	15:45	15:40~	15:40~	15:40~
7校時	16:30	スポーツ	16:10	16:30	16:10
		タイム			
下校バス					
14:50	幼~小2	幼~小2	幼~小1	幼~小2	幼~小2
16:20		小2~小5	小2~中2	小2~小5	小4~中2
16:40	小4~中2			中学	
17:00		中学(1月~3月)			
17:30		中学(4月~10月)			

- ・ソウル日本人学校では、小学部と中学部の教員交流と小学部の教科時数確保のため、H21年度から小学部の50分授業を実施している。
- ・H21年度年間授業日数～新入生203日、卒業生200日、その他204日

(3) ソウル日本人学校の主な行事および関連行事

1学期

4月	着任・始業式、入園・入学式、専科授業開始、新入生歓迎会、火災避難訓練
5月	ハイソウル祭り、個別懇談週間、緊急下校訓練、春の遠足、宿泊学習
6月	修学旅行、SJCソフトボール大会、水泳授業開始、英検
7月	1学期終業式

☆専科授業～現地採用教員による授業【韓国語・英会話・図工(小3～中3)・音楽(小4～中3)家庭科(小5～中3)】

☆ハイソウル祭り～5月上旬の日程でソウル文化財団が主催で行われる Hi Seoul Festival.



☆緊急下校訓練～年に2回、緊急時に備えて行われる集団緊急下校訓練。



☆S J Cソフトボール大会～毎年行われているS J C主催の親睦行事。日系企業の各チームが熱戦を繰り広げる。



2学期

8月	2学期始業式
9月	水泳学習終了, 日韓交流お祭り, 日韓カラオケ大会, 秋の大運動会
10月	秋の遠足, PTA主催秋祭り, マラソン大会, 駅伝, 漢字検定, 英検
11月	緊急下校訓練, 個別懇談週間, フリー参観週間
12月	子ども会, クリスマスチャリティーコンサート, 2学期終業式

☆日韓交流お祭り～2005年の「日韓友情年」をきっかけに始まり、毎年秋に一回ずつ開催されているお祭り。日本人学校の4年生も魂ソウル（オリジナルのよさこい）を踊っている。



☆日韓カラオケ大会～日本人は韓国の歌を韓国人は日本の歌を歌う。カラオケ大会、出場者の中からプロの歌手が出るほどのユニークかつレベルの高い大会となっている。



☆秋の大運動会～幼・小・中が一丸となって行われる運動会。中学生が中心となり、毎年盛大に行われるソウル日本人学校の恒例行事。



☆PTA主催秋祭り～子ども達が毎年楽しみにしている、PTAが力を発揮する秋祭り。たくさんの出店や個人の発表、職員バンドも結成される。



3学期

- | | |
|----|-------------------------------------|
| 1月 | 3学期始業式、入園・入学説明会、百人一首大会、スキー学習、職業体験学習 |
| 2月 | ソウルタイム発表会、児童会・生徒会選挙、専科授業終了 |
| 3月 | 卒業生を送る会、卒業式・卒園式、修了式・離任式 |

☆入園・入学説明会～毎年この時期に行われる3学部の入園・入学説明会。多くの保護者が春休み中に一時帰国して学習用具などを準備するため、この時期に行われている。



☆ソウルタイム発表会～総合的な学習の発表会が毎年行われている。各学年がテーマに基づき、いろいろな調べ活動を行い、多くの保護者、児童の前で発表する。



(4) 現地校との交流(ソウル日本人学校HPより一部抜粋)



2年生は、6月8日(月)に開浦初等小学校と1回目の交流会を行いました。今回の交流会は、開浦初等小学校85名を日本人学校へ招待しての交流会でした。「握手でこんにちは！」では、自己紹介と名刺交換、「笛を聞いて集まれ」では笛の数を聞き仲間づくりを行いました。さらに、日本の伝統的な折り紙遊びも体験してもらいました。多くの子ども達を迎えることで、少し緊張気味の2年生でしたが時間が経つにつれそんな心配は消えていき、心に残る素敵な交流会となりました！！

☆開会式

(1) はじめの言葉

(2) 日本人学校 校長あいさつ
開浦初等小学校 校長あいさつ

(3) 歓迎の言葉

(4) 開浦初等小学校あいさつ

☆握手でこんにちは

☆笛を聞いて集まれ

☆手裏剣作りと的入れ

☆歌を歌おう『アプロ』

☆閉会式

(1) おわりの言葉

(2) 記念写真撮影

フログラム

交流会ハイライト!

ようこそ日本人学校へ

拍手でお出迎え！
この日、訪れた子ども達の人数は日本人学校の2年生の2倍以上。ソウル日本人学校の体育館に多くの仲間が集いました。

・小学部、中学部共に年2回、現地校の学校と交流を行っている。

4 写真で見る韓国の風景



5 おわりに

韓国での生活、そして、ソウル日本人学校について、まだまだ伝えたいことがたくさんある。近くても外国。食文化、街並み、人々とのかわり。紹介しきれなかった日本人学校での特色ある活動など、本当に多くの貴重な経験をする事ができた。この3年間で、どれほど多くの方々とお会いすることができただろうか。元気いっぱい子ども達、保護者の皆さん、実践を共に積んでくれた同僚や職員、剣道を通じて知り合えた仲間。多くの出会いといつも支えてくれた家族に感謝しながら、帰国報告を終えたい。